

⑧ 青壮年部

Mさん： 青壮年部の年間の活動報告となりますが、青壮年部の部員は現在 33 人で構成しています。年間行事としまして 6 月と 10 月の県道部分の草刈り、そして 8 月の盆踊りの進行。7 月には地域の方に生の歌声を聞いてほしいということで女性アーティストのコンサートを開きました。このコンサートは 110 名くらいの参加がありました。そして年間に部落で行われます愛校作業、コスモス祭り、地域運動会への参画・協力という形で 1 年間の運営をしています。

知事： 生活を作るために、ずっと暮らしていけるような産業を作っていく。そういう仕組みを作っていくことも重要ですが、時々こうやってイベントを打っていくと、弾みがつくので大切なことですね。大月町のコスモス祭りに行かせていただいて、聞いたところ、大月町のコスモス祭りでは 6,500 人の村で 3 万人も来るそうです。3 万人来て、地元の道の駅の売上がその期間、通常に比べて大幅に伸びたそうです。近隣のホテルは必ず満杯になり、ものすごい経済効果をもたらしているという話なんです。そういう形でイベントを打つと周りにいろいろな効果も出てきます。またそれに向けて準備するのが楽しいと思います。さっきのコンサートも地域で 110 名とは、すごいことだと思います。